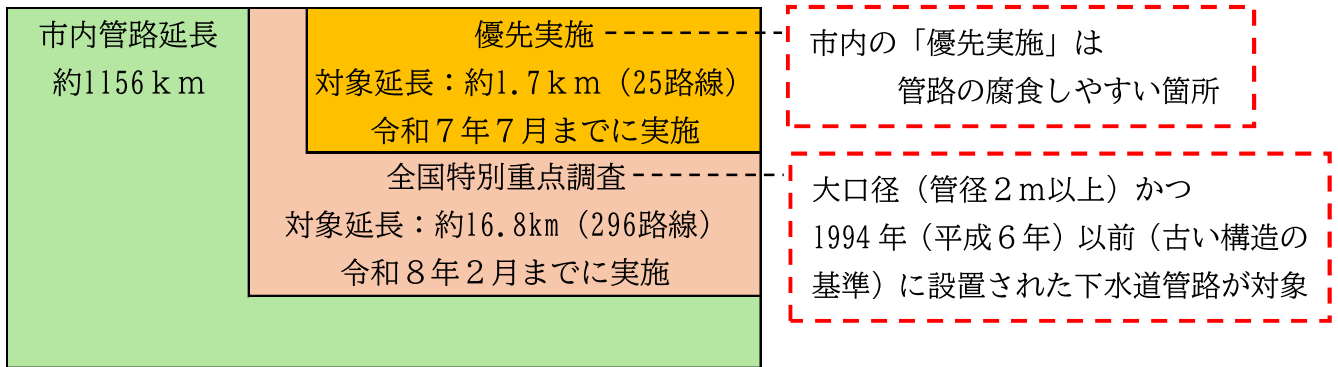


下水道管路の全国特別重点調査の実施状況について

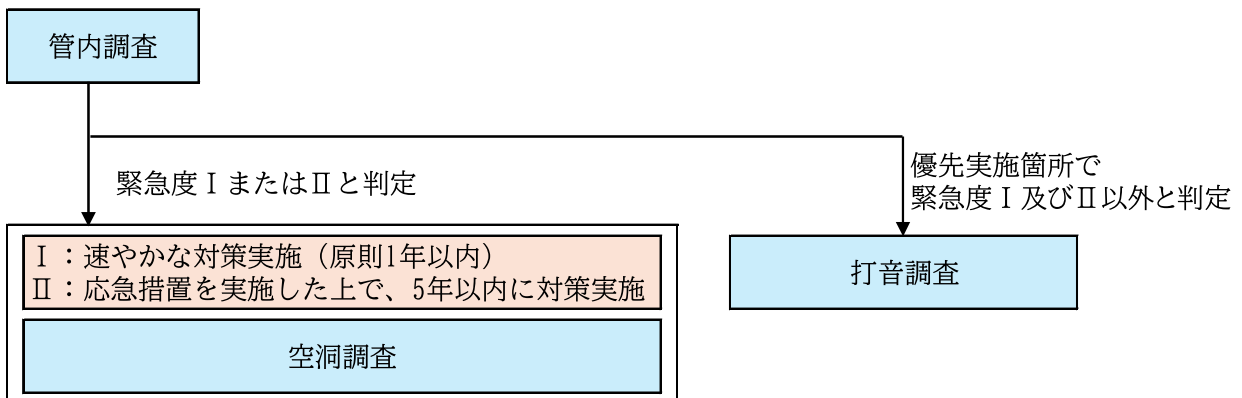
1 概要

令和7年1月に埼玉県八潮市で発生した下水道管路の破損に伴う道路陥没事故を受け、同年3月に、国土交通省が設置した「下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会」による提言がなされ、同省から全国の自治体に対して「下水道管路の全国特別重点調査」が要請されました。本市においても、本要請による調査を実施しており、その調査状況について報告いたします。

2 対象



3 実施フロー



4 実施状況（優先実施箇所）

調査内容	状況	結果
管内調査	実施済	緊急度 I：0.264km（5路線） 緊急度 II：0.754 km（9路線）
打音調査	実施済	管内調査で緊急度 I、II以外の路線について、健全であることを確認
空洞調査	実施中	現時点で陥没に繋がるような空洞は確認されていない

※空洞調査は令和8年6月完了予定

【今後の予定】

緊急度Ⅰ：5路線のうち、大きな損傷が確認された材木町の路線を除いた4路線について年度内に修繕予定。

材木町の路線については、詳細設計中。設計が完了次第、関係機関等と調整のうえ復旧工事を実施。令和8年度の夏頃完了を目途に作業を進めているところ。

緊急度Ⅱ：応急措置を実施した上で、5年以内に対策を実施予定。

5 実施状況（優先実施箇所以外）

調査内容	状況	結果
管内調査	実施済 (1路線除く)	調査結果整理中 緊急度ⅠやⅡの路線は含まれるが、材木町のような大きな損傷は確認されていない。
空洞調査	実施中	現時点で陥没に繋がるような空洞は確認されていない

※管内調査の1路線は、令和8年度に実施予定、今年度未実施の空洞調査は令和8年度実施予定

【今後の予定】

緊急度Ⅰ：原則1年以内に対策を実施。大きな損傷は確認されていないことから、修繕工事に対策を予定。

緊急度Ⅱ：応急措置を実施した上で、5年以内に対策を実施予定。